

## 第5学年〇組 道徳学習指導案

指導者 額賀 由紀子

1 主題名 誠実に 1－(4) 正直誠実・明朗

2 資料名 手品師 (「5年生の道徳」文溪堂)

3 主題設定の理由

(1) ねらいとする価値について

指導内容1－(4)は、「誠実に、明るく楽しく生活する」ことを主な内容としている。明るくのびのびと生活するためには、自分自身の心に正直であることが大切である。そして、人は本来自分の心に正直に行動し、真心をもって人に接したいと思っている。しかし、周りの状況に流されて、なかなか正直で誠実な行動ができないことがある。この時期の児童は善悪の判断はできるようになるが、自分自身の利害関係や仲間意識によって、自分の判断とは違った行動をとってしまうこともある。

そこで、どんな場面でも自分の心に正直に行動することのすがすがしさ、そして相手に真心をもって接することのすばらしさに気付かせることにより、誠実で明るい心をもって生活しようとする心情を育てたいと考え、本主題を設定した。

(2) 児童の実態 (27人)

児童は4月にクラス替えをして、新しい友達も増えた。休み時間には、友達と元気よく遊ぶ姿がたくさん見られるなど、男女ともに明るく楽しく生活し、相手のよさを認め、お互いに協力し合うことができる。しかし、人から注意をされたり何か失敗をしたりすると、自分のことを先に考えて責任を友達に転嫁したり、言い訳をしたりする場面も見られる。行動に誠実さや真心が伴うことにより、友達同士の絆はより親密なものとなり、お互いのよさを認め、高め合える集団へと発展することができると考える。自分の利益や都合ではなく、相手を思いやる気持ちを大切にすることにより、相手だけではなく自分の心も明るくすがすがしくなるということに気付かせるようにしたい。

(3) 資料について

腕はいいが売れない手品師がいて、大劇場に出るのを夢見ていた。ある日、しょんぼりとしゃがみ込んでいる一人ぼっちの男の子に出会い、手品を見せてやることにより、その男の子は元気を取り戻す。そして次の日も来ることを約束する。その夜、手品師は友達から大劇場に出る誘いを受けるが、葛藤の末に男の子との約束の方を選ぶ。次の日、手品師はたった一人の小さなお客様を前にして、すばらしい手品を演じるという内容である。

そこで、自分の夢か、男の子との約束かという手品師の葛藤を十分に話し合わせ、子供たちの多様な考えを引き出したい。また、少年との約束を守り、手品を演じている手品師の気持ちを考えさせ、誠実に行動したときのすがすがしさや満足している様子に共感させたい。

(4) 他教科・他領域や日常指導などとの関連

各教科等の指導では、自分の判断で考えさせる場を意図的に設定するようにして、その根拠を大切にしていきたい。

また、日常指導においては、誠実に真心をもって接することができた子供たちの具体的な場面を全体に紹介することで、自分もそうありたいという気持ちを高めていきたい。

#### 4 本時の学習

##### (1) ねらい

いつも誠実に明るい心をもって生活しようとする心情を育てる。

##### (2) 展開

| 学習活動と主な発問   | 予想される児童の反応   | 指導上の留意点と評価※<br>研究主題達成のための手立て☆   |
|---|--|---|
| <p>1 正直でまじめに行動できる友達について発表する。</p> <p>○ 正直でまじめに行動することのできる友達はあるか。それはどんなことか。</p> <p>2 資料「手品師」を読んで話し合う。</p> <p>○ 男の子に、「ああ、来るともさ。」と答えたとき、手品師はどんな気持ちだったか。</p> <p>◎ 「そうか・・・。」と言った手品師は、どんなことを考えたか。</p> <p>○ 男の子の前で手品をする手品師は、どんな気持ちだったか。</p> <p>3 自己を振り返る。</p> <p>○ 自分の心にうそをつかなくて正直にできたことがあるか。</p> <p>4 教師の説話を聞く。</p> | <p>・先生が見ていなくても、まじめに掃除をする友達がいる。</p> <p>・しっかりと約束を守る友達がいる。</p> <p>・私の手品を喜んでくれるから、きつと来るよ。</p> <p>・約束は、ちゃんと守るよ。</p> <p>・どうせ暇なんだから。</p> <p>・やっとチャンスが来た。出たいなあ。</p> <p>・夢がかなうかもしれない。</p> <p>・どうしよう。困ったなあ。</p> <p>・約束をしなければよかった。</p> <p>・せっかくの友達の誘いだ。</p> <p>・約束は守らなければいけない。</p> <p>・これでよかったんだ。</p> <p>・こうすることが一番よかったんだ。</p> <p>・この男の子の笑顔が見たかったんだ。</p> <p>・喜んでもらえてよかった。</p> <p>・今ごろ大劇場はどうなっているかな。</p> <p>・だれも見えていなくても委員会活動を最後までやった。</p> <p>・係の仕事をきちんとやってから、外に出て遊んだ。</p> | <p>○ 正直でまじめに行動できる友達について考えることで、ねらいとする価値への方向付けをする。</p> <p>○ 元気を取り戻した男の子を見て、明日も来ると約束する手品師の気持ちを押さえる。</p> <p>○ 大劇場に立てるという手品師の希望、うれしさ、喜びに共感させる。</p> <p>○ 男の子との約束と大劇場のステージに立つチャンスとで葛藤する手品師にも共感させ、ねらいとする価値についての多様な価値観を引き出す。</p> <p>○ 男の子の笑顔を見て、自分の決断にすがすがしさを感じている手品師に共感させたい。</p> <p>※ 男の子との約束を果たした手品師の心の満足感やそう快感を味わうことができたか。<br/>(発言・つぶやき・観察)</p> <p>○ 誠実に行動できた経験を発表し合い、今後の行動への方向付けを行う。</p> <p>☆ 自分自身の誠実についての考えをもつことができたか。</p> <p>○ 自分の心に誠実に行動したときの体験を話す。</p> |